

## 六会地区 防災リーダーニュース

発行 六会地区防災リーダー連絡会  
事務局 六会市民センター 地域づくり担当  
TEL 81-6677 FAX83-2298  
編集担当自治会  
六会駅前高層住宅、石川下町、石川丸石  
屋中、亀井野虹の原

### 天神公園で 100 トン水槽操作訓練を実施しました

7 月 20 日（水）10 時から、天神小学校が指定避難所となっている自治会の会長、防災リーダー等が集まり、100 トン水槽の操作訓練が行われました。100 トン水槽は、市内 16 ヶ所に設置されている非常用飲料水槽で、六会地区では天神公園に設置されており、藤沢市と藤沢市管工事業協同組合で締結した「災害時応急処置に関する協定」に基づき、毎年操作訓練を行っています。災害時等で断水になった場合には、1 日に一人当たり 3 リットルとして、3 日間（72 時間）延べ約 3 万 3 千人が使える想定とのことです。



写真 1：開会式の様子

非常時は組合と地区防災リーダー、市の職員等で設備の組み立て、操作を行うことになっています。当日は同組合の中で、六会地区が地元の 5 社の方々にご指導いただき、「給水管の組み立て方」及び「手動ポンプ」、「エンジンポンプ」の操作方法等を体験しました。

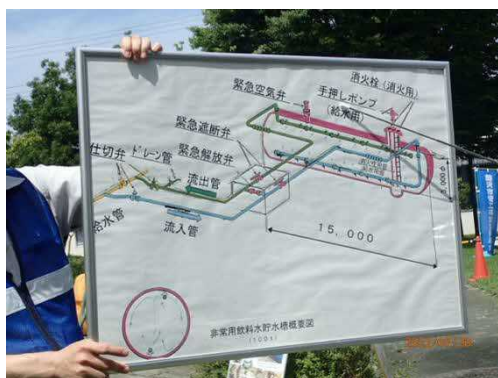


写真 2：100 トン水槽の図面

通常時、上水道の一部として水が循環しているが、断水など水圧低下が生じると弁遮断されて独立した水槽になるとの説明がありました。

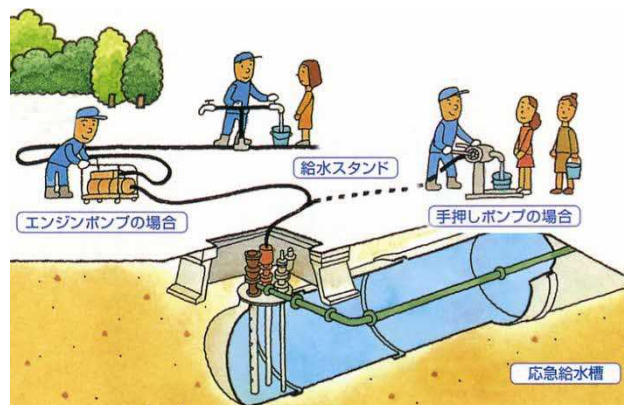


図 1：100 トン水槽のイメージ図  
（京都市上下水道局 HP から参考）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/suido/page/0000107187.html>



写真3：組み立てた給水管

公園内にある専用倉庫に給水ポンプや蛇口の配管が簡単にセット出来るよう収納されています。普段は倉庫の鍵は市民センターで管理しておりますが、緊急災害時には、強制的に開けることも規定されています。



写真4：非常時資材倉庫  
(天神公園内に設置)

いざというときは、組合と協力して給水管の組み立てを行い、迅速な水供給ができればと思いました。

## 自宅近くの街頭消火器がある場所を知っていますか？

街頭消火器は、地震や火事が発生した時の初期消火器具として、市内各所に設置されています。消火器は初期消火の段階で大きな役割を果たします。いざという時にあわてずに使えるようにしておきましょう。(指定緊急避難場所(大規模火災)への避難経路を確保するため、半径約 60m に 1 本の割合で、自主防災組織等の地域の方々の意見も反映しながら、市内に約 2,200 本の街頭消火器を設置しています。六会地区防災マップにも場所が掲載されています。)



写真5：街頭消火器の例

初期消火ができなかった場合は、速やかにその場所を離れてください。炎が大きく更に火災の延焼が起こった場合、大規模火災となる可能性があります。命を優先して安全な場所へ避難してください。

藤沢市防災ナビ：

<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bousai/bosai/bosai/yobo/bosainavi.html>